

平成25年度11月補正予算の概要

～県民生活に直結する課題に先手を打つ施策を展開～

予算額 63百万円

安全・安心対策の推進

予算額 約30百万円

(単位：千円)

■ 県民の暮らしを守る緊急対策	5,500
★ ①「見る・知る・学ぶ」消費者力・プラスワン事業	2,000
消費税率引き上げに便乗する悪質商法被害の未然防止のため「とくしま消費者のつどい」の開催など効果的な啓発活動を実施	
★ ②ここに相談！安心生活支援事業	2,000
消費税率引き上げに伴う生活資金不足のおそれがある方々の不安解消のため、各種制度や相談窓口についてきめ細かな周知を実施	
★ 生活福祉資金の貸付対象の拡大	制度拡充※
生活福祉資金の貸付対象となる「低所得世帯」の基準を、全国トップクラスの「生活扶助基準の2倍以内」まで拡大	
★ 勤労者支援資金の貸付対象の拡大	制度拡充※
「経済変動対策緊急生活資金」の貸付対象を拡大（「将来的に」経済変動の影響を受ける者を対象に追加）	
★ 安全・安心なリフォーム相談員派遣事業	1,500
消費税率引き上げを機に、木造住宅の耐震リフォームを一層促進するため、地元建築士によるセミナーや訪問相談を実施	
■ 安全な社会を確保する対策	25,000
・ 警察署再編整備事業	25,000
平成26年度から吉野川署と阿波署を「阿波吉野川署」に、美馬署とつるぎ署を「美馬署」に、再編統合するための庁舎の一部修繕等	

経済・雇用対策の推進

予算額 約33百万円

(単位：千円)

■ 県内中小企業の経営・雇用を支える緊急対策	12,500
★ 中小企業振興資金貸付金・小口資金	10,000
小規模・零細企業の資金繰りを支援するための「小口資金」の融資枠拡大（3億円）及び保証料率の引下げ（▲0.2%程度）	
★ ③中小企業増税対策助っ人事業	1,000
小規模・零細企業を主な対象として、「消費税率引き上げ対策セミナー」の開催や収益確保策等に関する「専門家派遣」を実施	
★ 勤労者支援資金の貸付対象の拡大（再掲）	制度拡充※
★ 安全・安心なリフォーム相談員派遣事業（再掲）	1,500

★ 消費税率引き上げ前の緊急対策
予算額 約37百万円

宝の島・とくしまの実現

予算額 1百万円

(単位：千円)

■ 国際スポーツ大会の開催	1,000
・ ④関西ワールドマスターズゲームズ2021開催準備事業	1,000
生涯スポーツの国際総合競技大会である「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の開催に向けた準備委員会運営費	

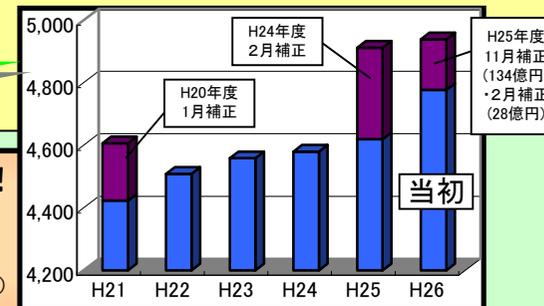
(注)記載事業は主なものであるため、合計額は一致しない。「※印」の制度拡充については、補正予算は伴わない。

平成26年度当初予算の特色

平成26年度は徳島・飛躍に向けた「新たなステージの幕開け」の年！

「課題解決先進県・徳島」として
実効性のある処方箋を全国に発信！

エポックメイクの年を迎えて
チャンスが大きく花開かせる予算！



1. 15か月プラス・アルファ予算により、十分な規模を確保し、切れ目のない施策を展開！

→ [15か月プラス・アルファ予算] **4,939億円** (H25「14か月予算」対比 **100.5%** +27億円)

○ 当初予算としては **4,777億円**、5年連続の「増額予算」(H25当初対比 **103.4%** +156億円)

2. 喫緊の課題である「経済・雇用対策」「安全・安心対策」に加え、光り輝く「宝の島・とくしま」の実現を、重点的に推進！

消費税率引き上げ、TPP・
県内経済のピンチをチャンスに！

防災・減災対策 震災前の3倍以上！
H22:54億円 → H26:171億円

新たなステージの幕開けに、時代を
先取りする課題解決先進県の挑戦！

経済・雇用対策の推進 【748億円】

ー徳島の強みを活かした経済成長戦略ー

- 消費増税増税を迎え撃つきめ細やかな対策 (217億円)
- 成長産業の競争力強化・企業誘致 (424億円)
- 「とくしまグローバル戦略」の加速 (3億円)
- もうかる農林水産業・6次産業化の推進 (36億円)
- 雇用創出と成長を生み出す人材づくり (69億円)

安全・安心対策の推進 【732億円】

ー「安全安心・実感とくしま」の実現を加速ー

- 安全安心を実感できる防災・減災対策 (171億円)
- 女性の活躍推進と少子化対策 (20億円)
- みんなが主役！EPA-別な社会づくり (4億円)
- 地域医療再生と健康寿命アップの推進 (102億円)
- 暮らしのセーフティネットの強化 (435億円)

宝の島・とくしまの実現 【53億円】

ー「飛躍・元年」の光り輝く「宝の島」づくりー

- エポックメイクの年の徳島魅力発信 (2億円)
- 徳島の未来を担う若者への投資 (2億円)
- エネルギー地産地消の更なる推進 (14億円)
- にぎわい・感動とくしまの新たなステージ (21億円)
- 課題解決先進県・徳島の新たな挑戦 (14億円)

3. 公共事業は前年度当初対比 **107.5%** (平成に入り最大の伸び) 総額 **581億円**

→ 公共事業の「大胆な質の転換」により、「事前防災・減災対策」や「社会資本の老朽化対策」に重点化！



4. 「積極予算」であっても、財政構造改革は着実に推進！

- 財源不足額(財政調整基金取崩額) **50億円**(対前年度▲30億円)
- 新規発行県債 **298億円**(対前年度▲5億円)
- 公債費(臨財債を除く) **651億円**(対前年度▲45億円)
- 県債残高(臨財債を除く)は着実に減少 H25末 6,100億円程度 → H26末 5,900億円程度

平成9年度末以来の
5,000億円台!

1 経済・雇用対策の推進（748億円）

－ 徳島の強みを活かした経済成長戦略 －

消費税増税を迎え撃つきめ細やかな対策 【217億円】

- 消費税増税を迎え撃つ地域経済の活性化対策
 - ⑧ 地域経済振興事業（地域商品券発行支援） 160 百万円
- 頑張る企業への経営支援
 - 中小企業振興資金貸付金のうち 消費税率引き上げ等に対応した経営安定支援 [融資枠 1,601億円]
 - 中小企業経営改善計画支援事業 6 百万円

成長産業の競争力強化・企業誘致 【424億円】

- 徳島の強みを活かした成長産業の競争力強化
 - ⑧ とくしまクリエイティブ推進事業 17 百万円
 - ⑧ 新技術・素材製品開発プレイクスルー事業 9 百万円
 - 中小企業振興資金貸付金のうち 創業及び設備投資の促進、成長産業の育成支援 [融資枠 53億円]
- 企業誘致の推進
 - 企業立地促進事業費補助金 801 百万円
 - 情報通信関連事業立地促進費補助金 250 百万円
 - ⑧ とくしま情報通信関連産業パワーアップ事業 4 百万円

雇用創出と成長を生み出す人材づくり 【69億円】

- 経済成長を生み出す人材づくり
 - とくしま経営塾「平成長久館」パワーアップ事業 17 百万円
- 地域における雇用の創出
 - 緊急雇用創出事業（⑧地域人づくり事業） 800 百万円
 - ⑧ 林業通年就業モデル事業 1 百万円

とくしまグローバル戦略の加速 【3億円】

- 攻めの海外展開戦略
 - ⑧ 世界へ攻める！県内企業海外展開支援事業 54 百万円
 - ⑧ 欧米向け「青果物」輸出促進モデル事業 8 百万円
 - ⑧ 衛生管理体制高度化による食鳥肉ブランド化支援事業 3 百万円
- 外国人観光誘客と国際交流促進
 - ⑧ 攻めの訪日観光誘客推進事業 30 百万円
 - ⑧ 外国クルーズ客船誘致戦略推進事業 13 百万円
 - ⑧ 国際人材育成・交流事業 8 百万円

もうかる農林水産業・6次産業化の推進 【36億円】

- 強い産地づくり
 - ⑧ 規模拡大による「もうかる農業」サポート事業 274 百万円
 - とくしま明日の農林水産業づくり事業 200 百万円
 - とくしま農林水産「元気な産地」育成事業 22 百万円
 - ⑧ 「阿波とん豚」増産体制強化事業 10 百万円
- 6次産業化と攻めのプロモーション
 - ⑧ 6次産業化トータルサポート推進事業 23 百万円
 - ⑧ 「食の宝島とくしま」パワーアップ事業 20 百万円
 - ⑧ 地産地消拡大プロジェクト事業 8 百万円
- 林業の「成長産業」への飛躍
 - 森林整備加速化・林業飛躍事業 1,084 百万円
 - ⑧ A級材増産対策強化事業 91 百万円
 - 県産材ブランドアップ事業 7 百万円

平成26年度6月補正予算の概要

予算額 51億円

～チャンスをしっかり掴み取るため喫緊の課題に切れ目なく対応～

経済・雇用対策の推進 約26億円

(単位：千円)

■消費増税から県内経済・雇用を守る切れ目ない対策

★新「地域de買い物」定着促進事業	10,000
★中小企業振興資金「長期設備資金」の融資利率引下げ等 制度拡充※	
★新小規模事業者設備投資等促進支援事業	1,000
★新情報通信関連産業雇用促進支援事業	40,000

■地域経済好循環の実現を図るモデル的取組み

・新阿波藍を活用した地域経済の好循環実現事業	17,000
・新薬用植物を活用した生薬・健康茶生産事業	50,000
・新天然木極薄シートを活用した地域経済活性化事業	45,000
・新徳島型次世代トマト生産システム開発事業	50,000
・新産直市・健康食堂整備による地域ブランド産品創出事業	50,000

■農林水産業の競争力強化・六次産業化の推進

☆新畜産ブランド化推進モデル調査事業	3,000
☆新「ネクストアジア市場開拓」ハラル対策事業	1,500
☆新阿波尾鶏海外輸出等体制整備事業	76,092
・新魚醤生産のための設備整備支援事業	67,826

☆EPA・TPP対策

■地域経済を支える公共投資

・四国横断自動車道(新直轄区間)用地先行取得事業	2,100,000
--------------------------	-----------

宝の島・とくしまの実現 約22億円

■「エポックメイクの年」における交流基盤の更なる充実

・新道路整備利用促進基金(仮称)積立金	2,000,000
・新空路が結ぶ「徳島－札幌」観光誘客促進事業	4,500
・新南阿波サンライン活性化事業	55,000



■鳥獣被害対策の更なる強化

・鳥獣被害防止総合対策事業	5,000
---------------	-------

安全・安心対策の推進 約24億円

(単位：千円)

■消費増税から県民生活を守る切れ目ない対策

★新消費生活安心アップ事業	1,500
★障がい者消費者教育推進啓発事業	1,000
★勤労者支援資金「教育資金」の貸付対象拡大等 制度拡充※	

★消費増税対策

■南海トラフ巨大地震を迎え撃つ戦略的な防災・減災対策

・新戦略的災害医療プロジェクト推進事業	29,000
・新国土強靱化地域計画策定事業	1,000
・四国横断自動車道用地先行取得事業(再掲)	2,100,000

■安心子育てとくしまの推進

・地域少子化対策強化事業	5,807
・安心こども基金積立金	10,575



■いのちと暮らしのセーフティネット

・新とくしま安全安心食品表示制度調査事業	1,500
・新「食品表示Gメン」活動円滑化体制整備事業	4,240
・新生活困窮者自立支援体制構築事業	15,000
・地域支え合い体制づくり事業	26,000
・高病原性鳥インフルエンザ初動防疫強化事業	15,280

■ユニバーサルな社会づくり

・新帰国・外国人児童生徒支援事業	2,544
・特別支援教育推進事業	12,881

■環境にやさしいライフスタイルへの転換の促進

・新電気自動車(EV)充電スタンド整備事業	10,000
・新とくしまショッピングスタイル転換事業	2,972



■グローバル人材の育成

・新スーパーグローバルハイスクール事業	16,000
・新英語教育強化地域拠点事業	3,600

(注)記載事業は主なものであり、再掲事業もあるため、合計額は一致しない。「※印」の制度拡充については、補正予算は伴わない。